



2023年9月14日  
ネスレ日本株式会社

“キット”、贈りたくなる。

商品×ラッピングで4,000種以上の組み合わせから選べる新コンセプトショップ

「キットカット ショコラトリー イオンモール浦和美園店」

9月7日(木) オープン

ネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO: 深谷 龍彦、以下「ネスレ日本」)は、9月7日(木)に「キットカット」のギフト専門店「キットカット ショコラトリー」の新店舗を、イオンモール浦和美園にオープンしたことをお知らせします。



国内売上 No.1(※1)のチョコレートブランド「キットカット」は、受験生応援キャンペーンなどを通じて、身近な家族や友人など、大切な人に応援や感謝の想いを伝えるコミュニケーションツールとして親しまれています。

(※1) 出典 インテージ SRI+/チョコレートカテゴリ/2022年1-12月/ブランド販売金額シェア1位

今回、大切な人の好みに合ったギフトを選べるだけでなく、メッセージやラッピングをプラスすることができる「キットカット ショコラトリー」の新コンセプトショップを、9月7日(木)イオンモール浦和美園にオープンしました。

当店舗では、日頃の感謝や労いの気持ちを伝えたいといった、年間を通じた幅広いギフトシーンに対応する製品・サービスを展開しています。1枚から詰め合わせることができる“Pick To Mix”は、贈る相手の好みを思い浮かべながら、予算に合わせて、好きな味を組み合わせることができます。また、“My KITKAT”は、購入した商品にメッセージを書いて封入したり、選んだラッピングでデコレーションするなど、商品×ラッピングで4,000種類以上の組み合わせの中から、世界に一つだけのギフトを楽しみながら作ることができるサービスです。

「キットカット ショコラトリー」なら、伝えたい想いにピッタリなギフトが見つかる・購入できる、そんな店舗を目指していきます。

## ■店舗概要

名称	キットカット ショコラトリー イオンモール浦和美園店
所在地	埼玉県さいたま市緑区美園 5-50-1 イオンモール浦和美園 1階 区画 132-1
営業時間	10時00分～21時00分
電話番号	048-767-7005

## ■製品・サービス

区分	名称	内容
製品	Pick To Mix (ピクトウミックス)	贈る相手の好みや人数、自身の予算に合わせて、好きな味を発見し、1枚から好きな数だけ選んで詰め合わせる、カジュアルギフトサービス。 10種類のフレーバーを1枚108円(税込)の買いやすい価格で提供し、定期的に新フレーバーを発売することで、ご来店の度に発見する楽しみも強化していきます。
	SUBLIME (サブリンム)	口溶けなめらかなクーベルチュールチョコレートを使用した贅沢なシリーズ。 ビター、ミルク、ホワイト、ルビーの人気4種類を各324円(税込)で提供します。 1本1本丁寧に箱詰めされており、そのままギフトとしても渡すことが可能です。
	キャラクター型 キットカット	クリスマスシーズンの「ホリデイサンタ」や、バレンタイン時期の「ハートフルベアー」なども販売予定。
サービス	My KITKAT (マイ キットカット)	手書きメッセージやタグ、リボンを付け加えることで、誰でも簡単に、自分だけのオリジナリティに溢れるギフトに仕上げることができるコーナー。 大切な家族や友人に対する感謝や労い、応援、幸運を祈る気持ち等、様々なシーンに対応します。
	ギフト パッケージ	自分用から、カジュアル(差し入れ、手土産、ちょっとしたお礼等)・フォーマル(お祝い・お返し、中元・歳暮)まで幅広いギフトシーンに対応する種類豊富なパッケージ。 (合計23種類 - Pick To Mix, SUBLIME タイプごとに大小や中といったサイズ展開があります。) それにより、様々なギフトシーンや予算に合わせた、“選ぶ楽しさ”・“選ばない手軽さ”を提供します。
カフェ	シェイク	「ショコラトリー」製品と同じミルクチョコレートを使った、ここだけの限定ドリンク。 まるで「キットカット」をそのままドリンクにしたような、ウエハースの食感や風味も楽しめる ”飲むキットカット”として、子供～大人まで飲みやすい味わいに仕上がっています。
	ネスプレッソ	カプセルコーヒー、専用コーヒーメーカー、“至福のコーヒー体験”をお届けするためのトータルサポートを提供することにこだわり続けてきた「NESPRESSO(ネスプレッソ)」による、バラエティ豊かなカフェメニュー。



Pick To Mix コーナー



My KITKAT コーナー



シェイク



My KITKAT コーナー



ネスレ日本では、2019年に「キットカット」ブランドで大袋外装をプラスチックから紙素材に変更して以降、想いや願いを書いて、「折り鶴」などを折って気持ちを伝えるというコミュニケーションを展開してきました。今回、当店舗の特長である気持ちを伝えるギフトの象徴として、「折り鶴」を採用しています。



以上